



市長からの手紙

拝啓 残暑なお厳しい今日この頃ですが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

さて、皆さま、「ねんりんピック」はご存知ですか。ねんりんピックは、主に60歳以上のシニア世代を中心としたスポーツ・健康・福祉の祭典です。来年11月7日～10日に埼玉県で開催される予定で、朝霞市は空手道大会の会場となります。また、大会開催1年前のリハーサル大会が9月28日に、朝霞市立総合体育館で行われます。ねんりんピックを盛り上げるべく、競技以外にも、さまざまなイベントを予定していますので、多くの皆さまにお越しいただければ幸いです。詳細は4～6ページをご覧ください。

話は変わりますが、9月は認知症月間、そして21日は認知症の日です。朝霞市立図書館本館では、認知症関連図書の展示を行うほか、市役所1階ロビーで、認知症の方による作品展を開催します。また、本市の取り組みとして、ご本人やご家族を温かく見守る支援者を養成する「認知症サポーター養成講座」を隔月で開催しています。さらに、認知症の日には、花の池テラスの大けやきを認知症のシンボルカラーである「オレンジ色」にライトアップするなど、認知症への正しい理解や、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをすすめています。詳しくは10ページをご覧ください、皆さんお一人おひとりが認知症について考えていただくきっかけになれば嬉しく思います。

今月は秋の気配が漂いはじめる、季節の変わり目でもあります。どうぞご自愛ください。

また、来月お便りします。

敬具

朝霞市長 松下 昌代



こんにちは

こども家庭センター

家庭児童相談室です♪

問／家庭児童相談室（保健センター1階）

☎463-2231 ✉kodomokatei@city.asaka.lg.jp

相談日／毎週月～金曜日

午前9時30分～午後5時



- 子育てには楽しいこともあれば、イライラしたり不安なこともありますよね。そんなあなたの気持ちをどうぞお聞かせください。
- 保護者の方だけでなく、子ども自身、地域の方からの相談もお受けしています。まずはご連絡ください。（0歳から18歳までのお子さんが対象です）

例えばこんな相談ができます

子ども自身から

- 友達とうまくつき合えない
- 学校で困っていることがあるんだけど
- 学校に行くのがつらい…… など



地域の方から

- あれって虐待なのかな……
- 最近、姿を見かけなくて心配
- あの子、お家で面倒見てもらっているのかしら…… など



子育て中の保護者から

- 子育てに疲れてイライラしてばかり
- 子どもがかわいいと思えない
- どこに行っても落ち着きがなくて……
- 思春期対応をどうすれば？
- 行きしぶり・不登校で困っている



お子さんが成長していく過程でおこる、さまざまな問題・心配なことをご相談ください。

——相談室の利用方法——

- 相談は無料です（来室の場合は事前にご連絡ください）。 ●電話、来室、手紙、メールなどで相談できます。
- 個室です。気兼ねなく相談できます。 ●相談についての秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

ひとの推移

人 □ 146,381人（－110人）

男 73,625人（＋32人）

女 72,756人（－142人）

世帯数 71,901世帯（－58世帯）

令和7年8月1日現在（ ）内は前月比